

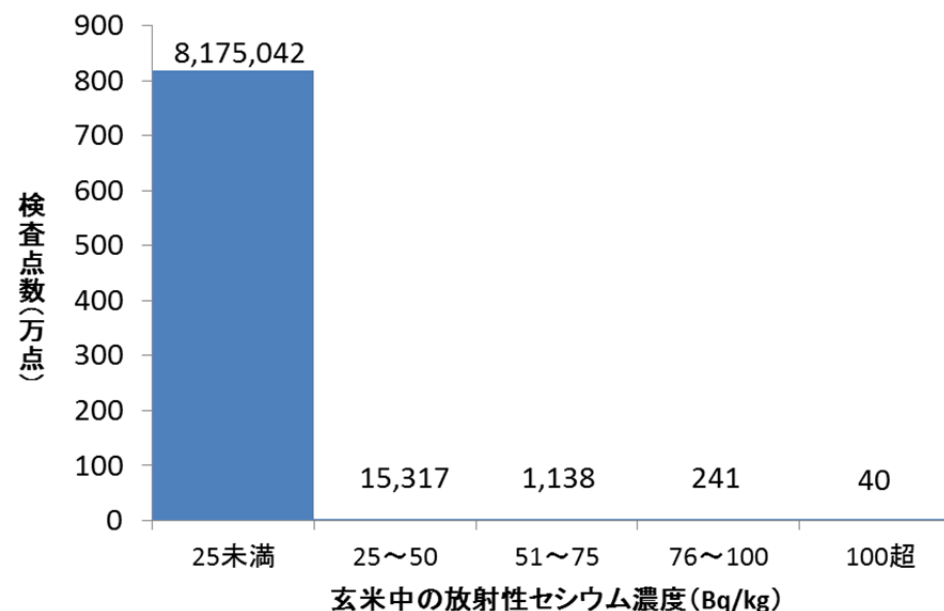
## 平成24年産米の放射性物質検査の進捗状況(11月13日現在)

- 地域の出荷の可否を判断するための抽出検査については、11月7日までに対象17都県の全域で検査が終了。福島県を除く16都県では基準値超過はなく、出荷されているところ。
- 福島県では、地域の米の全量管理を行う事前出荷制限区域における全袋検査と、その他の抽出検査を実施した区域における県独自の全袋検査が実施されており、これまでに、県全体の予定数量(1,200万袋)の約7割(819万袋)を検査。
- このうち、基準値の超過事例は7例(福島市(旧平田村、旧福島市、旧松川町及び旧水原村)、郡山市(旧富久山町)、須賀川市(旧西袋村)及び大玉村(旧玉井村))。
- ・福島市(旧平田村、旧福島市及び旧松川町)は事前出荷制限区域であり、基準値を下回った米袋のみ出荷され、基準値超過の米袋は廃棄処分(出荷制限は指示されない)。
  - ・その他の4地域については、出荷制限が指示されたが、福島県知事の解除申請を受け、これまでにいずれの地域においても出荷制限が解除。

(表)福島県の全袋検査の進捗状況(11月12日現在)

検査区域	検査予定袋数 (概数)	検査済み袋数 (注)
事前出荷制限区域 原災本部決定に基づく全量管理の下での全袋検査	99万	74万(75%)
その他の区域 県による上乘せ措置としての全袋検査	1,100万	745万(68%)
福島県計	1,200万	819万(68%)

(図)福島県の全袋検査の結果(11月12日現在)



(注)事前出荷制限区域については、11月8日公表(11月4日までの検査結果)。

# 24年産米の検査計画(福島県)

23年産米の検査結果	500 Bq/kg 超の地域	100 Bq/kg～500 Bq/kgの地域	50 Bq/kg～100 Bq/kgの地域と隣接地域	50 Bq/kg以下の地域	
				土壌500 Bq/kg超の地域	その他の地域
24年産米の対応	作付制限	事前出荷制限 ↓ 全量管理・全袋検査  基準値以下の米袋は出荷可能	濃密な抽出検査  (全戸検査並み: 1haあたり1点) ※ 100 Bq/kg超農家は全袋 ※ 50 Bq/kg超農家は乾燥ロットごと	密度を高めた抽出検査  (旧市町村ごとに3点以上)	抽出検査  (市町村ごとに3点以上)
		地域の結果が全て基準値以下の場合、地域全体で出荷可能			

福島県では、これに上乗せし、県が独自に全袋検査を実施

# 24年産米の検査計画(福島県以外)

23年産米の 検査結果	50 Bq/kg～100 Bq/kgの 地域と隣接地域  宮城県、茨城県、栃木県、群馬県	50 Bq/kg以下の地域	
		土壌500 Bq/kg超の地域  岩手県、宮城県、茨城県、 栃木県、群馬県、埼玉県、 千葉県	その他の地域
24年産米の 対応	<p>濃密な抽出検査</p> <p>〔 全戸検査並み：1ha当たり1点 〕</p> <p>※ 100 Bq/kg超農家は全袋 ※ 50 Bq/kg超農家は乾燥 ロットごと</p>	<p>密度を高めた抽出検査</p> <p>〔 旧市町村ごとに 3点以上 〕</p>	<p>抽出検査</p> <p>岩手県、宮城県、茨城県、 栃木県、群馬県、千葉県 (市町村ごとに3点以上)</p> <p>青森県、秋田県、山形県、 埼玉県、東京都、神奈川 県、新潟県、山梨県、長野 県、静岡県 (市町村ごとに1点以上)</p>
<p>地域の結果が全て基準値以下の場合、地域全体で出荷可能</p>			